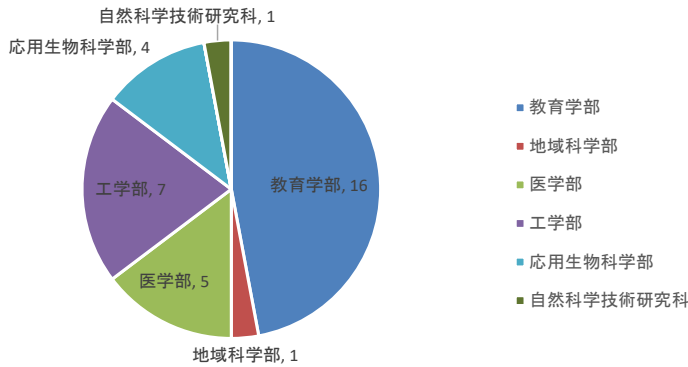


# 2019年度岐阜大学基金「短期海外研修奨学金」に関するアンケート

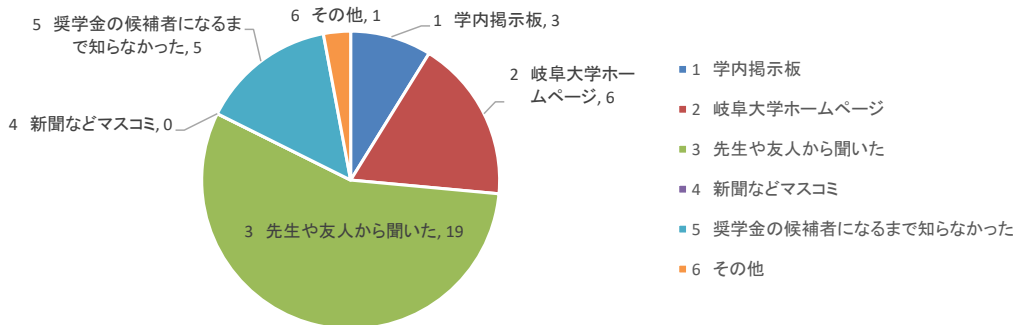
回答者数: 34名 (I期~III期受給者)

[1] あなたの現在の所属先を記入してください。



[2] 「岐阜大学基金」の広報について質問します。

(1) 「岐阜大学基金」は、多くのご賛同者様からのご寄付により成り立ち、奨学金、国際交流事業、キャンパス整備など教育研究活動に活用させていただいています。「岐阜大学基金」についてはどのような形でお知りになりましたか？

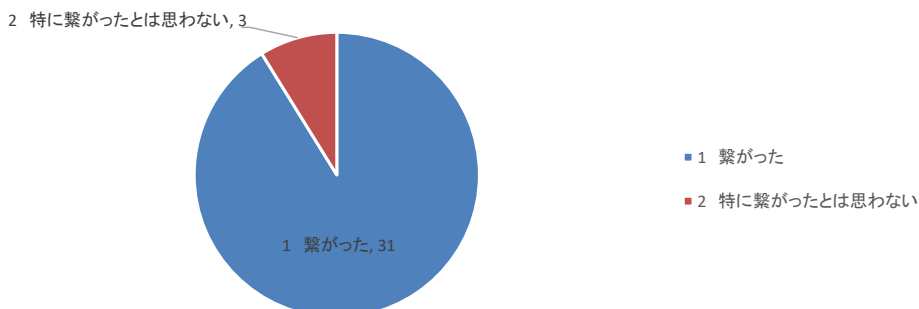


6 その他  
・海外留学フェア

(2) 「岐阜大学基金」について、どうすれば学生への認知を広めることができますか？(例:授業、ゼミの冒頭で告知を行う)

- ・授業やガイダンスで告知を行う。(12)
- ・学生にメールで通知する。(6)
- ・チラシ、ポスター等を学校内に掲示する。(5)
- ・SNSを活用する。(2)
- ・入学時のパンフレットに組み込む。
- ・留学フェア等で積極的に告知
- ・学務情報システムやAIMSなどで告知を行う。
- ・大学案内に載せる。
- ・留学を考えている人々は英語サークルに所属することが多いと思うので、そのサークルに告知する。

[3] 奨学金による海外研修への効果について質問します。  
奨学金の受給は、海外研修への動機付けにつながりましたか？



(理由)

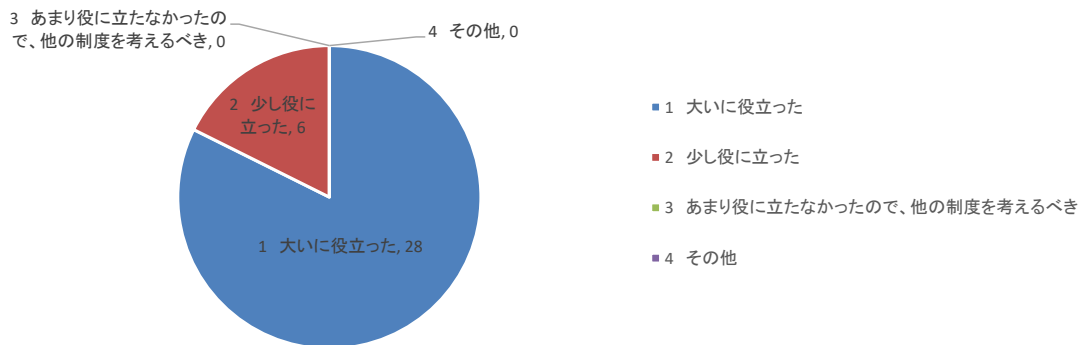
○繋がった

- ・渡航費の負担が軽減され、行く際に集中して行くことができた。
- ・負担軽減のため。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減され、海外実習への後押しになりました。
- ・金銭面での不安が軽減されたため。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減され、海外研修への後押しになった。
- ・負担が軽減され、行きやすくなったから。
- ・渡航費の負担が軽減されたため。
- ・奨学金がある方が、海外へ行くこと考えたときのお金の心配が減る。
- ・金銭面での心配が減った。
- ・留学にチャレンジするハードルが下がった。
- ・費用の負担に対する心配が軽減された。
- ・海外研修への参加のネックが費用の問題だったため。
- ・親への負担が軽減されるので安心して留学へ参加できた。
- ・渡航費の負担が軽減されたから。
- ・渡航にあたっての金銭面での不安が軽減されたので、渡航したいという思いが強まった。
- ・渡航費が安くなるので、親に留学したいと言やすくなった。
- ・留学費の負担が軽減されたから。
- ・費用面での負担が減り、より挑戦しやすくなった。
- ・留学にかかる多額の費用が軽減された。
- ・渡航費の負担が減った。
- ・短期留学でも、授業料や渡航費だけでなくある程度の生活費が負担となると心配されたが、奨学金によってその負担が軽減され、海外留学への後押しとなった。
- ・留学にかかる費用の負担が減り、より行きやすくなった。
- ・留学の際の大きな不安は金銭面の関係なので、今回の奨学金はとても役に立ちました。
- ・費用に対する不安が軽減された。
- ・金銭面での負担が和らいだ。
- ・例に同じで、研修費の一部を奨学金として後からいただけることが留学の後押しになりました。
- ・親に申し訳ないと思う気持ちが少し減ったから。
- ・渡航費の負担が減るから。
- ・渡航費の負担が軽減され海外研修への大きな後押しとなり、海外研修中のモチベーション向上にもつながった。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減され、海外研修への後押しになった。
- ・渡航費における負担が軽減され、滞在期間の延長をすることができた。渡航前に参加意義や目標を明確に定めることができた。グローバル推進室の担当の先生にコメントをいただき、研修前に視野を広げることができた。

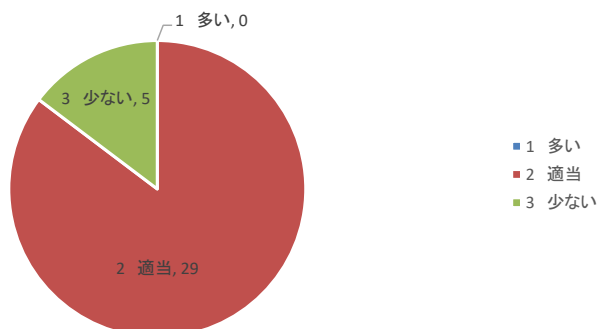
○特に繋がったとは思わない

- ・応募してしばらく経ってから友人に聞いたから。しかし、負担が減ったのはありがたかった。
- ・元々留学を決断しており、正式に渡航することが決まった時に、この制度を知ったから。
- ・受給できなくてもいづれもだった。

[4] 結果として、奨学金の給付は、あなたの海外経験の機会の促進に役立ったと思いますか？

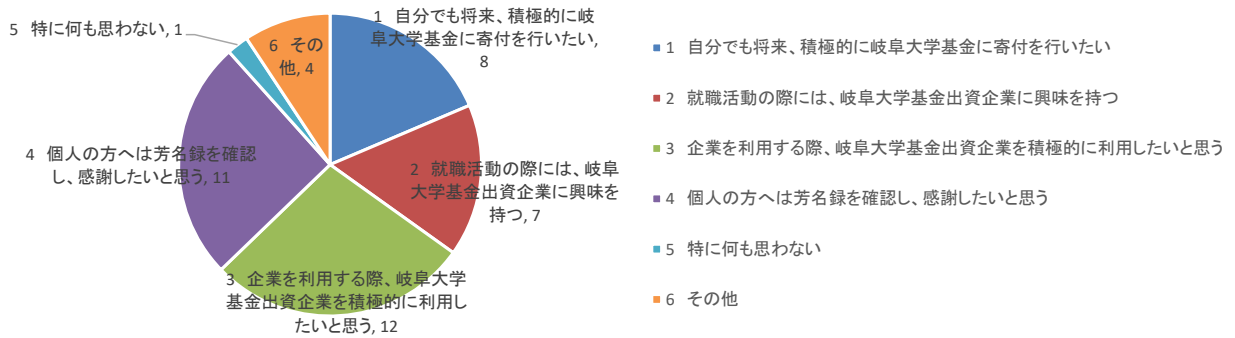


[5] 奨学金の給付金額について質問します。



- 3 少ない(具体的に 万円/月希望)  
・20万円(5)

**[6] 「岐阜大学基金」は多くの法人や団体、個人、本校の卒業生や教職員からの寄付金で成り立っています。このことについてどう思いますか？(複数回答可)**



**6 その他**

- ・多くの方々の協力のもと、素敵な体験ができたということを心から感謝しています。
- ・感謝しています。
- ・感謝している。将来経済的状況によっては寄付したい。
- ・誰が寄付してくださったか確認していないが感謝している。

**[7] 今後の「短期海外研修奨学金」制度への要望、アイデア等があれば是非お聞かせ下さい。**

- ・GPAの条件は全く知らなかった。早期から制度を周知すれば、これをモチベーションに成績向上を図る者もいるのではないか。
- ・給付人数が増えればいいと思う。
- ・給付人数を増やす。
- ・研修にかかる全費用あたりの割合で給付を行ってほしい。研修月または前月に費用を給付してほしい。
- ・現状維持でよいと思います。
- ・この制度をもっと多くの生徒に知ってもらいたい。
- ・在籍中に1回が少し厳しいと思う。学部で1回、院で1回ではどうか。
- ・採用基準を伝えてほしい。
- ・申請開始時期がよくわからなかった。
- ・申請した人数が少ない場合は、1人当たりの金額が少し減ったとしても全員に給付できればいいと思う。
- ・短期といっても人それぞれ期間が異なるため、各々の何%といった形で奨学金を与えると良いと思う。また、遠方の国などは渡航費がかなり高いため差が出ると思う。
- ・人数を増やせるといいと思う。
- ・年度ごと1回だけではなく、回数ごと給付するなど。
- ・必要経費に応じて奨学金の額は変えられる方がよいと思った。
- ・必要書類を減らす。
- ・1人当たりの給付金額を増やして、給付人数を減らすべき。
- ・毎年の倍率や定員などを「倍率が高い」というだけでなく具体的な数字で説明会の際などに教えてほしい。
- ・もっと告知を行うとよいと思う。
- ・1人当たりの給付金額を増やして、給付人数を減らすべき。
- ・特にありません。

**[8] 後輩給付生へのアドバイスをお聞かせ下さい。**

- ・1年生だからといってあきらめるのではなく、応募してみてください。
- ・ESLプログラムは本当に良い経験ができるので、もし金銭的な負担で悩んでいたらぜひ活用すべきだと思います。
- ・あまり身構えず積極的に応募してみるといいと思います。
- ・多くの方からの寄付があることに感謝し、その上で各々の目標を達成できるように頑張ってください。
- ・海外を知るきっかけをつくってほしい！
- ・給付費用を頂けることに感謝を忘れず、必ず実りのある研修となるよう研修前には自身で明確な目標を定め、事前準備(語学練習や予備知識勉強等)を行うこと。
- ・金銭面で少しでも不安・気がかりの方はぜひ応募してみてください。
- ・候補者になるには、大学の成績も必要となってくるので、普段の大学の授業から、真面目に取り組むことが大切。
- ・この制度は積極的に活用すべきだと思う。
- ・自分が海外でやりたいことをはっきりさせておくこと
- ・自分から情報を得ることが大切だと思う。
- ・奨学金などの情報を集めることは大切
- ・奨学金を頂いているという気持ちを忘れずにプログラムに参加することが最も大切です。
- ・奨学金をもらえるかもわからないかでは、かなり負担も変わってくるので有効に使ってください。
- ・奨学金を有効活用して、留学に挑戦してほしい。
- ・情報を早めに入手すること。
- ・申請の手続きが大変だけど申請すべき。レシートとかを捨てずにとっておくこと。
- ・積極的に活用すべきだと思う。
- ・積極的に利用するとよいと思います。
- ・積極的に利用すべき。
- ・是非、海外研修を頑張ってくださいと思います。
- ・ぜひ上手に利用してください。
- ・大学生のうちにはしか体験できないことに挑戦することは大切だと思います。
- ・たくさんの方の人の支えによって給付されているので、必ず有意義な研修にしてください。

- ・手続きが大変だからと申請しなかった友達がいたが、申請した方が絶対に良いと思う。
- ・費用の負担のために留学を迷っていたら、ぜひこの短期海外研修奨学金制度を活用してほしい。
- ・無駄遣いしないようにしてください。
- ・やはり、海外留学は良い経験になると思う。興味が無くとも、行けば必ず何かしらの発見があると思うのでお勧めします。
- ・留学には短期でもとてもいい機会となるのでこういった制度を活用してぜひチャレンジして下さい。
- ・特になし。

**[9] 最後に、「短期海外研修奨学金」の給付を受けたことについての感想をお聞かせ下さい。**

- ・感謝の気持ちでいっぱいです。奨学金を頂いたことで学びの場であるということをおぼろげに忘れることなく過ごすことができました。ありがとうございました。
- ・安心して留学に臨むことができました。ありがとうございました。
- ・お金のことを気にせずに、自分のためになる留学をしようと考えることができました。
- ・お金の負担が軽減されて、楽しく留学ができました。また、このお金が無駄にならないように、としっかり色々な経験ができました。
- ・親の負担が減ったので本当にありがたいです。感謝しています。
- ・海外で学ぶことにおいて費用はとても大きな問題ではあるが、それを軽減できることで研修の機会を得ることができうれしく思う。
- ・海外留学への大きな助けになった。
- ・給付していただき大変助かりました。ありがとうございました。
- ・金銭的な負担が減って、非常に助かった。
- ・金銭面で援助していただけることはありがたいと思った。
- ・金銭面で大変助かり、誠にありがとうございました。
- ・下宿しており、金銭面での不安がありましたが、この寄付のおかげで不安が軽減されました。ありがとうございました。
- ・決してお金に余裕があるわけではなかったのですが、本当に助かりました。
- ・心から感謝しています。
- ・この給付のおかげで海外研修に行くことを決断することができた。ありがとうございます。
- ・この奨学金を授与することができたので、旅費の負担を気にすることなく、留学という決断をすることができました。私にとって短期の留学でもとても貴重な体験となったので、これからも奨学金を続けて、留学の後押しをしてほしいです。
- ・この制度のおかげで少しでも負担を減らして留学に行くことができたので本当に助かりました。留学は私にとってとても貴重な経験になりました。
- ・この制度の存在を知らなければ、恐らく助成金をもらうことが無かったが、偶然存在を知ったことで高額な給付を受けられたので、知名度が上がれば大変素晴らしい制度だと感じた。
- ・この制度を利用できたことで、迷っていたオプションのロッキーツアーにも参加することができ、本当に沢山の貴重な経験をすることができました。大変感謝しております。
- ・このようなサービスを提供していただき、ありがとうございました。
- ・今回の給付は本当に助かりました。留学を考えている人にとって大きな励みになると思います。ありがとうございました。
- ・今年度で本学を修了するにもかかわらず、奨学金の給付をしていただきまして心から感謝申し上げます。選考や報告書類の提出があったことで研修中だけでなく参加前や参加後にも自信の課題や達成感を得ることができました。
- ・たくさんの方々寄付金のおかげで、留学へ行くことへの気持ちが後押しされました。本当にありがとうございました。
- ・助かりました。
- ・短期間ではあったけど、海外研修を通して、英語力を向上させることや、現地の文化を知れて良かったです。その動機となったので、給付を受けられたことに感謝しています。
- ・短期留学の費用面でのハードルが下がりが、行きやすくなりました。ありがとうございます。
- ・とても助かりました。ありがとうございます。
- ・非常に助かった。制度がなければ行っていないので感謝している。
- ・費用への心配があったが、海外研修への後押しになりました。
- ・留学の負担が軽減できて、大変良かったです。
- ・留学は多額な費用がかかってしまうので、親に言いにくかったが、奨学金のおかげで心の負担が減り、伝えやすくなった。
- ・留学費用の負担が減って、とても助かりました。ありがとうございました。